

# 教えて! Q&A

今日のテーマ



オーストラリア

## 豪ドルの見通し

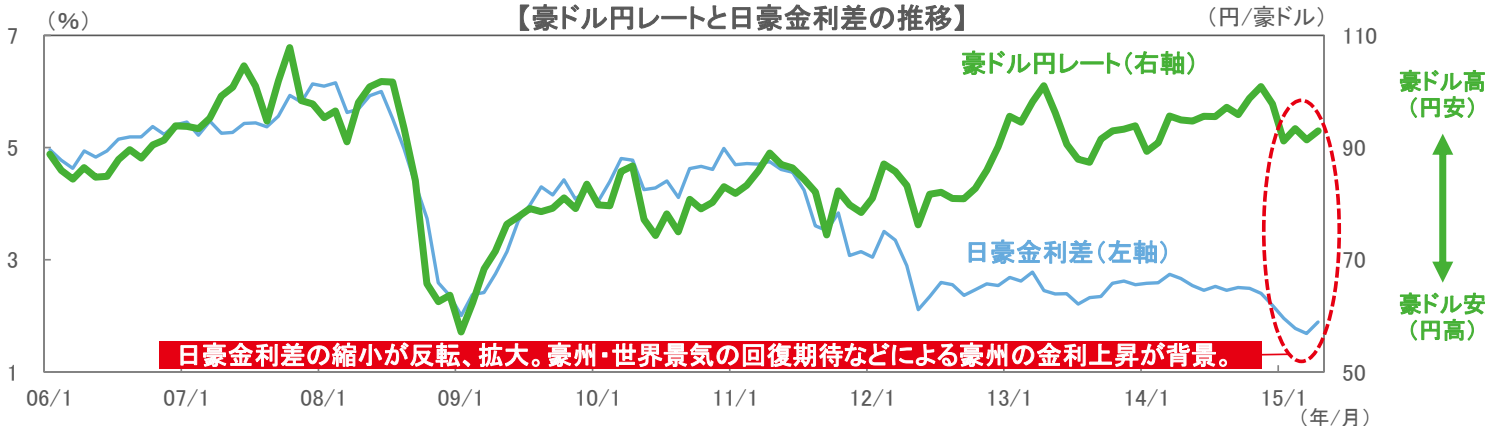
### Q 豪ドルが底打ちしつつあります。見通しは？

**A** 日豪金利差の縮小が反転、拡大しつつあることや、資源価格に底入れ感が出ていることから、豪ドルは対円で底堅く推移すると見込まれます。

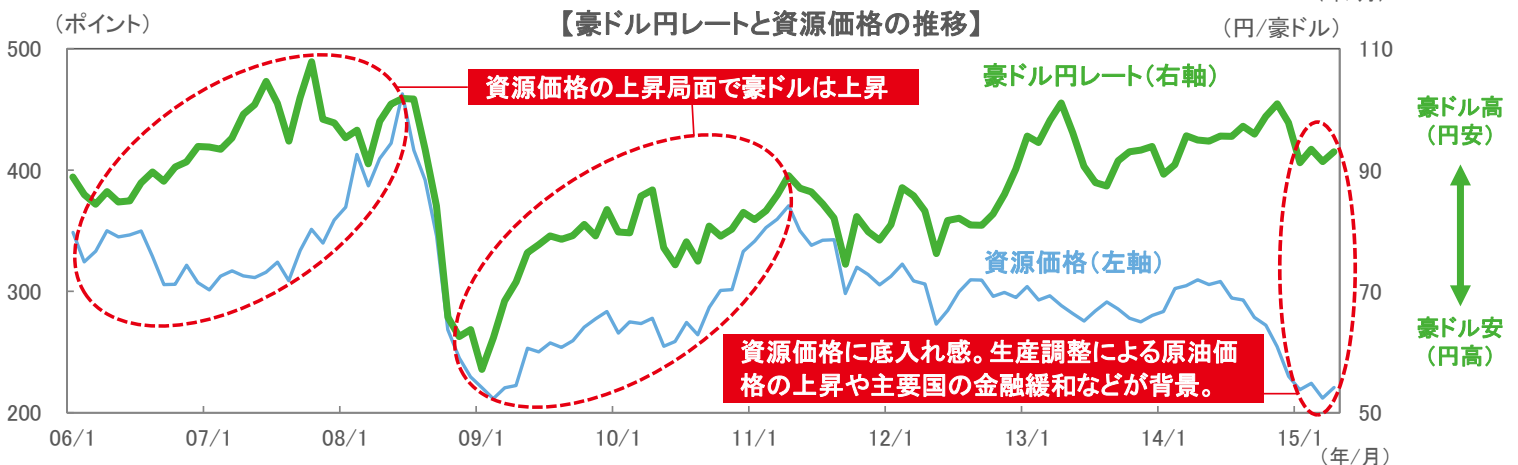
■日本など主要国との金利差が再び拡大しつつあることは好材料です。比較的高い金利水準が支えとなり、豪ドルは対円で底堅く推移すると見込まれます。

■資源価格に総じて底入れ感が出ていることや輸出への影響が大きい鉄鉱石価格が4月に入り上昇傾向にあることも、豪ドルを下支えする要因です。

【豪ドル円レートと日豪金利差の推移】



【豪ドル円レートと資源価格の推移】



(注)データ期間は2006年1月～2015年4月、各月末終値、2015年4月は22日の終値。日豪金利差は豪州国債利回り(2年物)と日本国債利回り(2年物)との差。資源価格はCRB指数(米ドル建て。エネルギー、非鉄金属、農産物などを含む総合的な商品価格指数)。

(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。